

# 「コンボ給油所」設置

## 國昭輸送瑞穂営業所に

コンボルト・ジャパン（沖縄県うるま市・島袋修社長）は、食品や飲料の輸送をメインとした一般貨物運送事業を展開する國昭輸送（東京都東大和市・内直樹社長）の瑞穂営業所（東京都瑞穂町）に防油堤一体型のコンボルトタンクを使用した自家給油所（コンボ給油所）を設置し、運用を開始した。30升型の軽油タンク1基を設置し、営業所内のトラック給油に使用。屋外貯蔵タンクを使用した自家給油施設は、地下タンクが通例だが、屋外貯蔵タンクでは国内で唯一、コンボルトタンクが認められている。

### コンボルト 災害時のBCP対策で効果



内社長

コンボルトタンクは、地下タンクのように掘削工事が必要なく、工期短縮が特徴。さらに安全環境では万一の漏洩に対して、徹底した漏れ防止構造と安全の可視化で、土壌汚染問題の徹底排除が可能だ。さらに利便性では自主点検により、地下タンクに必要な消防法上の法定点検の必要もない。導入の決め手は業務の効率化と燃料油購入費のコスト削減に加えて、従来型の埋設タンクの法定点検にかかる

コストが大幅に削減できるといった。地上の占有面積は必要になるが、車両1台分の面積と考えれば設置メリットはあまり



コンボルトタンクを設置した自家給油所



（以下は記事本文の残りの部分、一部はぼかされています）

コンボルトタンクは、地下タンクのように掘削工事が必要なく、工期短縮が特徴。さらに安全環境では万一の漏洩に対して、徹底した漏れ防止構造と安全の可視化で、土壌汚染問題の徹底排除が可能だ。さらに利便性では自主点検により、地下タンクに必要な消防法上の法定点検の必要もない。導入の決め手は業務の効率化と燃料油購入費のコスト削減に加えて、従来型の埋設タンクの法定点検にかかるコストが大幅に削減できるといった。地上の占有面積は必要になるが、車両1台分の面積と考えれば設置メリットはあまり

（以下は記事本文の残りの部分、一部はぼかされています）